

4. トラブルとその対応事例

4-1. 発生が想定される軽微なトラブル事例

事象分類別 (C. 機器動作不良)

3-62. ガラス溶融炉の電極用冷却ユニット排風機の故障

<p>事象の概要</p> <p>(1)発生場所：機器</p> <p>(2)設備の概要</p> <p>(3)発生の状況</p> <p>(4)概要</p> <p>(5)原因</p>	<p>高レベル廃液ガラス固化建屋：ガラス溶融炉 電極冷却ユニットの排風機</p> <p>ガラス溶融炉の溶融ガラスは、主電極、炉底補助電極の直接通電によって溶融しており、ガラス溶融炉の主電極、炉底補助電極、底部電極を冷却する空気を送る装置。</p> <p>ガラス溶融炉の運転中</p> <p>ガラス溶融の運転中に電極の冷却空気を排出する冷却ユニット排風機が故障し、電極の冷却機能が停止。</p> <p>運転を継続する中で偶発的に発生する機器故障。</p>												
<p>事象による影響</p> <p>(1)工場外への影響</p> <p>(2)安全性への影響</p> <p>(3)作業員への影響</p> <p>(4)他工程への影響</p>	<p>工場外への影響は生じない。 放射性物質を除去するフィルタ等を有するセル換気設備が稼働している固化セル内での事象およびそれに伴う復旧作業であり、放射性物質の放出等の工場外への影響は生じない。なお、本事象は放射性物質の漏えいを伴うものではない。</p> <p>安全上の問題は生じない。 温度計および排風機の回転数により、冷却ユニット排風機の故障を検知し、ガラス溶融炉の通電を停止するため、これ以上事象の進展はなく、安全上の問題は生じない。</p> <p>作業員への影響は生じない。 冷却ユニット排風機の交換作業は、セル外からの遠隔作業で行うため、作業員への影響は生じない。</p> <p>他工程への影響は生じない。 冷却ユニット排風機の交換作業はガラス溶融炉の運転を一時的に停止するが、速やかに復旧出来るため、他の工程の運転に影響は生じない。</p>												
<p>対応の概要</p>	<p>1.ガラス溶融炉の直接通電を停止する。</p> <p>2.故障した冷却ユニット排風機を取り外し、予備品と交換する。</p> <p>3.冷却ユニット排風機復旧後、作動確認を行い、異常のないことを確認した後、定められた操作手順に従い運転を再開する。</p>												
<p>公表区分</p>	<p>翌平日に公表（ホームページへ掲載）</p>												
<p>連絡区分*</p>	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th colspan="3">トラブル情報</th> <th colspan="3">運転情報</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="width: 33%;">A 情報</td> <td style="width: 33%;">B 情報</td> <td style="width: 33%;">C 情報</td> <td style="width: 33%; background-color: #e0ffe0;">ごく軽度な機器故障</td> <td style="width: 33%;">清掃・調整等で復旧可能な機器停止等</td> <td style="width: 33%;">不適合等</td> </tr> </tbody> </table>	トラブル情報			運転情報			A 情報	B 情報	C 情報	ごく軽度な機器故障	清掃・調整等で復旧可能な機器停止等	不適合等
トラブル情報			運転情報										
A 情報	B 情報	C 情報	ごく軽度な機器故障	清掃・調整等で復旧可能な機器停止等	不適合等								

*：『A情報』：安全協定報告事象等、または、それに準ずる事象、『B情報』：事象の進展または状況の変化によっては、安全協定報告対象になるおそれのある事象等、『C情報』：A、B情報に該当しない軽度な不具合、汚染等、特に連絡を要する事象

事象概要

